



第52期中間期 株主のみなさまへ

2010年12月21日～

2011年6月20日

基本理念

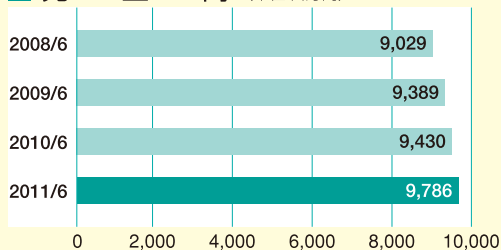
ミルボンは、ヘアデザイナーを通じて、美しい髪を創る分野に絞った、事業展開をします。
美しい髪は、人の心を豊かにします。豊かな心は、文化を育み、文化を大切にする社会は、
平和をもたらすものと、ミルボンは信じます。

「髪」美しく、人々つくい……
株式会社 **ミルボン**

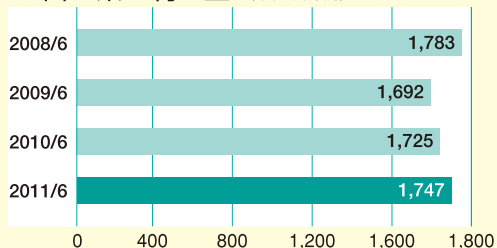
証券コード：4919

財務ハイライト

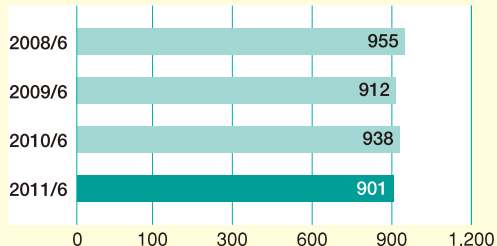
■ 売上高 (単位:百万円)



■ 営業利益 (単位:百万円)



■ 四半期(中間)純利益 (単位:百万円)



(単位:百万円)

	2008/6	2009/6	2010/6	2011/6
売上高	9,029	9,389	9,430	9,786
営業利益	1,783	1,692	1,725	1,747
経常利益	1,679	1,627	1,619	1,622
四半期(中間)純利益	955	912	938	901
純資産	15,100	16,140	17,255	18,163
総資産	20,003	20,647	21,637	21,850
自己資本比率(%)	75.5	78.2	79.7	83.1

□ 株主のみなさまへ



代表取締役社長
佐藤 龍二

株主のみなさまにおかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

また、東日本大震災において被災されましたみなさまには、心よりお見舞い申し上げますとともに、被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。

この度、52期第2四半期実績(平成22年12月21日～平成23年6月20日)がまとまりましたのでご報告申し上げます。

当第2四半期の連結業績は売上高97億86百万円(前年同期比3.8%増)、営業利益17億47百万円(前年同期比1.3%増)、四半期純利益は9億1百万円(前年同期比3.9%減)となりました。

株主のみなさまには、一株当たり30円の間配当を決定しております。

震災の影響による計画停電など、 先が読めない不透明な状況です。

3月11日に発生した東日本大震災は、被災地はもとより、東京を中心とした関東圏のサロンにも重大な被害をもたらしました。震災の影響による計画停電や、消費の自粛などから、サロンの3月の売上は、昨年同月に比べ大きく減少した模様ですが、女性の美に対する欲求は強いものと想像し、今後、美容業界は他業界よりも市場回復スピードが速いだろうと推測しています。

しかし、夏場に向けての電力供給がサロンに及ぼす影響や今後の消費動向については、まったく見当が付きません。美容人口の減少と震災のダメージが重なり、まだまだ美容業界は先行き不透明な状況に置かれています。

義援金や社員採用で 被災地の復興を応援します。

ミルボンは被災地での救援活動と復興に役立てていただくため、特に被害の大きかった各自治体へ総額1000万円の義援金を拠出。それに加えて、社内で募った義援金約200万円および各種工業団体や製品開発協力サロンさまなどと連携した継続的な支援に努めています。また、被災地の就業問題への一助となるよう、来期の新卒採用では東北地方で初の会社説明会を実施し、一人でも多くの若者に働くチャンスを提供したいと思います。

今回、全社的に苦勞したのが、原材料の調達でした。なんとか、市場への製品供給を切らすことなく行えたのは、関係各社のみなさまの惜しみないご協力があったからです。ここに改めまして、御礼を申し上げます。





予定通りに新製品を発売、 オーガニック製品の独占販売権も獲得。

未曾有の混乱の中でも、新製品を予定通りに市場へ投入することができました。2月にヘアケア剤「ディーセス ノイ ドゥーエ」と「ディーセス リンケージ ミュー」を同時に発売。3月にはヘアカラー剤「オルディーブ スモーキーライン」、震災後の4月にはくせ毛対応のヘアケア剤「フィエーリ」を発売し、各製品とも市場の評価は上々です。また、ヘアデザイナーを通じて本物のオーガニック製品を展開する新規事業を立ち上げました。3月にイタリアのKemon社との販売代理店契約を締結し、同国を代表するオーガニック認証機関の認証を取得した「Villa Lodola」ブランドを来期市場に投入する予定です。

※「Villa Lodola」関連の詳細情報はP.5へ

現地法人の動向が良好で、今後は楽しみです。

ミルボン コリアは、業績が順調で13ヵ月連続で目標を達成し、設立2年で黒字に転じる見込みです。特に教育活動が高い評価を獲得し、良質なサロン窓口がさらなる広がりを見せています。

ミルボン上海は、330軒ほどに増えたサロン窓口を精査して、ミルボンをメインに扱うサロンづくりに取り組んでいます。来期の後半は、北京に営業所とスタジオを設置する計画です。

ミルボンUSAでは、新しいコンセプトのストレートパーマ剤「カシミアルミナンス」を発売。日本でも4月に発売したヘアケア剤「フィエーリ」とともに好評を博し、新しいサロン窓口が広がり始めました。

下半期注目の新製品は グレイカラー剤「オルディーブ ボーテ」。

下半期は、7月にグレイカラー剤「オルディーブ ボーテ」を投入。これでオルディーブはファッションカラーからグレイカラーまでのトータル



ブランドになります。グレイカラーは最もニーズが高いマーケットですから、後半の目玉製品になると期待しています。秋には、スタイリング剤「ニゼル ドレシアコレクション」を発売。最先端のトレンド・テクスチュア(質感)を提供する製品です。

その国の言葉や文化を学び、 ビジネスの種を撒くグローバル人材の育成をスタート。

グローバル企業に向けた土台作りとして、グローバル人材育成プログラムをスタートしました。人材育成から市場開拓までを包括したプログラムで、まず、目的の国に派遣して言葉や文化、習慣などを習得。現地で築いた人脈を活用して、徐々にビジネスを興します。その中でビジネスの芽が育ち、私たちが「本格的なビジネスが可能」と判断したら、正式な代理店契約を結ぶか現地法人を立ち上げるといった流れです。現在、全社から選ばれた5名の社員がプログラムを受講しています。自らエントリーして選抜された精鋭たちは、来期、東南アジアを中心とした国々へ赴きます。

また、2014年にアジア地域に海外生産拠点を設ける計画を進めており、来年は生産・研究部門を対象にしたグローバル人材の育成に取り組む予定です。

必要な情報の分かりやすい開示に努めます。

ミルボンは、企業情報をタイムリーかつ正確に株主のみなさまへ伝える努力を惜しみません。ホームページのリニューアルもその一つです。海外の投資家に向けたIR情報の英文表記にも力を入れています。

以上のような事業展開により、通期の目標である連結売上高205億円(前期比3.8%増)、連結営業利益37億80百万円(前期比5.6%増)の達成に向けて取り組んでまいります。



オーガニックの本場ヨーロッパ生まれのヘアケアブランド

Villa Lodolaで、新事業がスタート

ヴィラ ロドラ

ミルボンは、2011年3月3日、イタリアのKemon社と販売代理店契約を締結。
オーガニックブランド「Villa Lodola」の国内独占販売を開始します。
ヴィラ ロドラ事業・統括マネージャーの岡田将義に新事業の内容を聞きました。



Kemon社はイタリア・ウンブリア地方の大自然の中、オリーブの木立に囲まれた有機栽培農場で、人と地球にやさしい製品づくりをすすめています。

本物のオーガニックで、サロンの新しい顧客づくりに貢献

—ミルボンがオーガニック分野に進出する目的は？

岡田：環境や安心・安全への関心が強まるなか、美容市場においてもナチュラル志向がより一層の高まりを見せています。ミルボンは「プロのヘアデザイナーに相応しい本物のオーガニック」にこだわり、ヨーロッパを代表するオーガニック認証機関ICEA（イチェア）の認証を取得した製品を提供することで、新たな顧客を創造し、サロンの増収・増益に貢献したいと考えています。

—Kemon（ケモン）社をビジネスパートナーに選んだ理由は？

岡田：ミルボンと共通点が多かったことです。ヘアデザイナーのための商品づくりや教育を中核とした販売戦略なども、ミルボンの歴史や考え方に近く、イタリアの国産トップメーカーに相応しい活動を展開されています。次に、製品開発へのこだわりです。Villa Lodola（ヴィラ ロドラ）の全製品がオーガニッ

ク認証機関ICEAの認証を取得していることや、リサイクル可能な容器やエコ紙の使用、持続可能な水力発電・太陽光発電の100%利用など、徹底した環境への配慮が魅力となりました。

全11品のラインナップで、2012年より本格発売

—Villa Lodolaブランドの特徴は？

岡田：プロユースに相応しい本物のオーガニックヘアケアで「大自然の力を活かした、健やかな頭皮と美しい髪づくり」という新しい提案を可能にします。ICEAのオーガニック認証を100%取得



ICEA（イチェア）とは？

ICEA (Istituto Certificazione Etico Ambientale) は、イタリアをはじめとするヨーロッパで最も重要なオーガニック認証機関のひとつです。

ICEAが定めた厳しい基準により「オーガニック・エコロジーコスメ」と認証された製品は、透明性の高い製品情報と、身体にやさしく、環境に配慮した製品として、消費者の期待にこたえるものです。

した全11品のラインナップで、2012年の本格発売を予定しています。

—ヴィラ ロドラ事業の展望は？

岡田：まず、Villa Lodolaをたくさんの方々に知っていただくことです。ヘアデザイナーからの提案を通じて、Villa Lodolaを使い続けていただくことにより、一人でも多くのお客様に大自然の力を実感いただければと思います。そして、オーガニックから導かれる美しい生き方や美しい人生につながれば幸いです。



シャンプー5種（うち1種が全身用）、コンディショナー3種（うち1種が全身用）、頭皮ケア1種、頭皮用クレイ2種のラインナップ。全製品イタリアICEA認証取得。

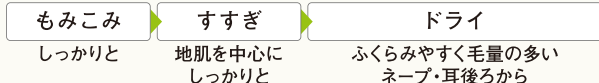
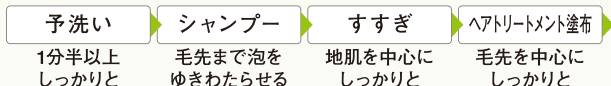
Kemon社の概要

- 社名：Kemon S.p.A ●代表者：Mt. Giuliano Nocentini ●設立：1959年
- 所在地：Via E. Mattei n.35, Zona Industriale Altomare 06016 San Giustino (PG)
- 事業内容：オーガニック製品開発を創業の原点とした、プロユースのヘアケア化粧品製造・販売

この感じ、新しい。

強いうねりを和らげ、軽い指通りでやわらかくおさめる、
フィエーリ理論。

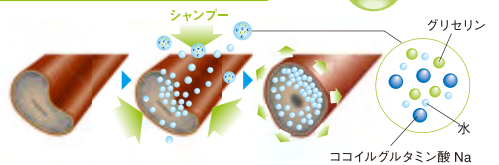
● “強いうねり”をおさまりやすくするお手入れポイント



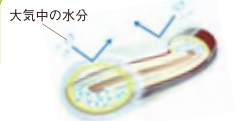
● 使用量の目安

	ショート	ミディアム	ロング
シャンプー	約3mL(1プッシュ)	約6mL(2プッシュ)	約9mL(3プッシュ)
ヘアトリートメント	約3g(1プッシュ)	約6g(2プッシュ)	約9g(3プッシュ)

アミノグリセリン効果イメージ



「アミノグリセリン効果」によるねりの原因となる「扁平部分」へ集中的に水分導入され、強いうねる髪をやわらかくおさめます。



糖質皮膜効果イメージ

油性感の少ない「糖質皮膜」が髪を湿気に左右されにくい軽やかな状態にします。



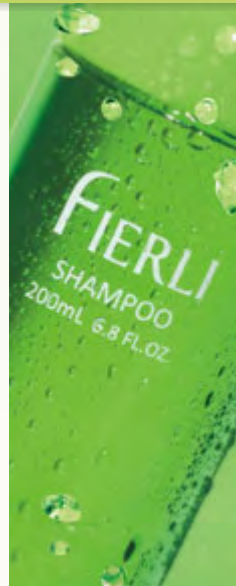
フィエーリ
FIERLI

- フィエーリ シャンプー
- フィエーリ ヘアトリートメント



2011年

4月発売



ヘアカラーを考える、お客さまの気持ちを考える。

オルディーブ ボーテは、大人の気持ちに寄り添う2ライン10色相。
質感で、色相で、お一人おひとりの想いにお応えします。



オリーブスクワラン
(エモリエント成分)配合で、
ツヤが38%アップ。(当社比)

イメージ ※植物性スクワラン

■ 4つの質感ニュートラルライン

- 自然な色で染めたい方に。 派手な印象にたくない方に。
- ナチュラルに、でもオシャレなブラウンを楽しみたい方に。

● ニュートラルブラウン ● チェスナットブラウン



● ベージュブラウン ● セピアブラウン



■ 6つの色相ブラウンライン

- より色味を楽しみたい方に。 より個性的に質感表現をしたい方に。

- アッシュブラウン ● モカブラウン
- オリーブブラウン ● ルージュブラウン
- ゴールドブラウン ● パープルブラウン

2011年

7月発売

ORDEVE beauté

The Professional Haircolor オルディーブ ボーテ

1剤・80g(全47色) 2剤オキシタン・1L(6%・3%)

<医薬部外品>美容室専用品



□ 連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	前第2四半期末 (2010年6月20日現在)	当第2四半期末 (2011年6月20日現在)	前会計年度末 (2010年12月20日現在)
(資産の部)			
現金及び預金	3,246	3,791	2,673
受取手形及び売掛金	2,741	2,817	2,857
たな卸資産	2,272	2,381	2,222
繰延税金資産	190	184	166
その他	154	150	126
貸倒引当金	△ 8	△ 9	△ 9
流動資産計	8,597	9,315	8,035
建物及び構築物	3,490	4,034	4,210
機械装置及び運搬具	1,135	1,027	1,074
土地	4,763	4,763	4,763
建設仮勘定	726	9	3
その他	269	248	248
有形固定資産計	10,385	10,083	10,301
無形固定資産計	357	472	451
投資有価証券	1,282	1,072	1,180
繰延税金資産	520	537	466
その他	532	406	445
貸倒引当金	△ 38	△ 37	△ 37
投資その他の資産計	2,297	1,978	2,054
固定資産計	13,040	12,534	12,807
資産の部合計	21,637	21,850	20,843

(単位:百万円)

科 目	前第2四半期末 (2010年6月20日現在)	当第2四半期末 (2011年6月20日現在)	前会計年度末 (2010年12月20日現在)
(負債の部)			
支払手形及び買掛金	1,497	—	—
買掛金	—	586	467
未払金	1,441	1,540	1,284
未払法人税等	650	718	635
返品調整引当金	15	47	19
賞与引当金	62	65	65
その他	261	307	253
流動負債計	3,928	3,266	2,725
退職給付引当金	—	5	1
債務保証損失引当金	39	37	38
その他	414	377	379
固定負債計	453	419	418
負債の部合計	4,381	3,686	3,144
(純資産の部)			
資本金	2,000	2,000	2,000
資本剰余金	199	199	199
利益剰余金	15,224	16,267	15,779
(内当期純利益)	(938)	(901)	(1,831)
自己株式	△ 38	△ 47	△ 38
株主資本計	17,385	18,419	17,940
その他有価証券評価差額金	△ 85	△ 161	△ 141
為替換算調整勘定	△ 44	△ 94	△ 100
評価・換算差額等計	△ 130	△ 255	△ 241
純資産の部合計	17,255	18,163	17,699
負債及び純資産合計	21,637	21,850	20,843

連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	前第2四半期末 (2010年6月20日現在)	当第2四半期末 (2011年6月20日現在)	前会計年度末 (2010年12月20日現在)
売 上 高	9,430	9,786	19,749
売 上 原 価	3,189	3,228	6,746
売 上 総 利 益	6,241	6,558	13,002
販売費及び一般管理費	4,515	4,810	9,423
営 業 利 益	1,725	1,747	3,578
営 業 外 損 益	△ 105	△ 125	△ 251
経 常 利 益	1,619	1,622	3,327
特 別 損 益	△ 10	△ 97	△ 118
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,609	1,525	3,208
法人税、住民税及び事業税	631	698	1,222
法 人 税 等 調 整 額	40	△74	154
四半期(当期)純利益	938	901	1,831

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	前第2四半期累計期間 (自 2009年12月21日 至 2010年 6月20日)	当第2四半期累計期間 (自 2010年12月21日 至 2011年 6月20日)	前会計年度 (自 2009年12月21日 至 2010年12月20日)
営業活動による キャッシュ・フロー	2,045	1,785	2,433
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 128	△ 249	△ 727
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 350	△ 422	△ 688
現金及び現金同等物に 係る換算差額	12	5	△ 13
現金及び現金同等物の 増減額	1,579	1,118	1,004
現金及び現金同等物の 期首残高	1,666	2,670	1,666
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	3,245	3,789	2,670

連結貸借対照表 資産の部について

資産の部合計は前期末比10億6百万円増加して218億50百万円になりました。
現金及び預金11億18百万円の増加は、主に利益の増加によるものです。また、たな卸資産1億59百万円の増加は、新製品による在庫の増加及び売上伸長による海外子会社の在庫の増加です。

連結貸借対照表 負債の部について

負債の部合計は前期末比5億42百万円増加して36億円86百万円になりました。
買掛金1億19百万円の増加は生産量の増加によるものです。また、未払金2億56百万円の増加は主に上期の賞与です。

連結貸借対照表 純資産の部について

純資産の部合計は前期末比4億64百万円増加して181億63百万円になりました。その結果、自己資本比率は83.1%となりました。1株当りの純資産は平成22年12月21日付株式分割(1:1.1)の影響もあり、前期末の1,412円25銭から1,317円95銭となりました。

連結損益計算書について

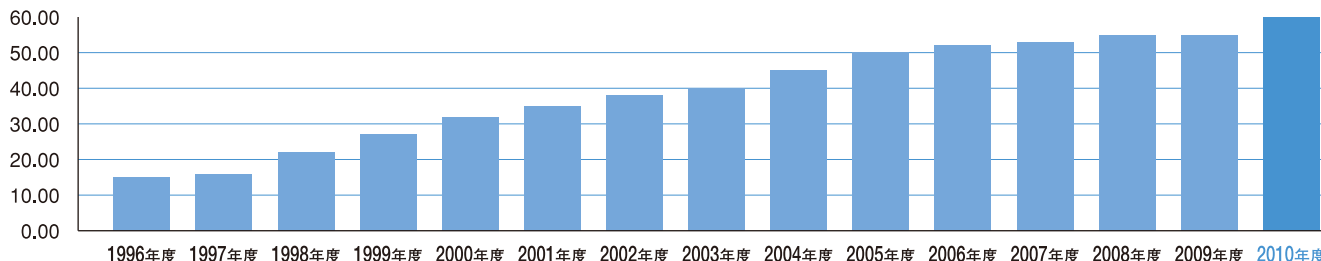
売上高は3億55百万円増収の97億86百万円となりました。営業利益は21百万円増益の17億47百万円、経常利益は2百万円増益の16億22百万円となりました。四半期純利益は投資有価証券評価損等を計上したことにより36百万円減益の9億1百万円となりました。

連結キャッシュ・フロー計算書について

連結のキャッシュ・フローは、営業活動により17億85百万円増加しましたが、設備投資などの投資活動で2億49百万円、配当金の支払いなどの財務活動で4億22百万円使用しました。営業活動による

キャッシュ・フローが前期比2億60百万円減少しているのは主に支払手形を廃止したためです。

配当と株式分割の状況

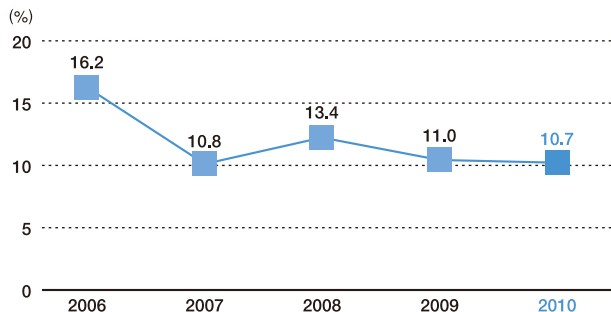


1株当り配当金	15.00	16.00	22.00	27.00	32.00	35.00	38.00	40.00	45.00	50.00	52.00	53.00	55.00	55.00	60.00
株式分割	1:1.1	—	1:1.1	1:1.5	1:1.1	—	1:1.1	—	—	1:1.2	—	—	—	—	1:1.1

※1 普通配当55円、記念配当5円 ※2 基準日：2010年12月20日、効力発生日：2010年12月21日

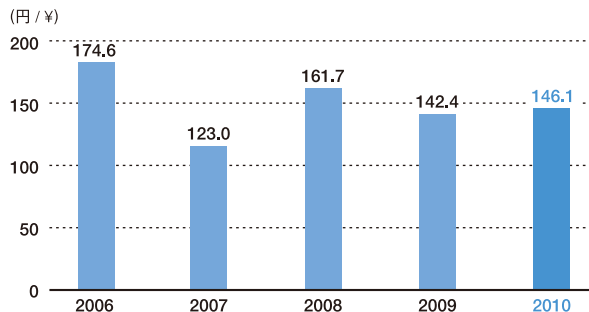
当社は、株主のみなさまに対する利益還元を経営の重要政策として位置付け、業績に応じた成果の配分を積極的に行ってまいりました。1996年の店頭登録（現ジャスダック）以来15期間に一株あたりの配当金は15円から60円に、また、株式分割回数は7回、公開当初の1,000株は2,898株になりました。またこの株式分割を考慮した実質一株当たり配当金は173円と11.5倍に成長しています。

自己資本利益率 (ROE/Return On Equity)



ROEとは、企業活動を通じて「株主の投資額に比してどれだけ効率的に利益を獲得したか」を判断するために用いる指標で、当期純利益を自己資本で除することで求めます。自己資本利益率 (ROE) = 当期純利益 ÷ 自己資本 × 100

1株当たり当期純利益 (EPS/Earnings Per Share)



EPSとは、一株当たりの当期純利益です。投資した資金を使って企業がいくら稼いだかを示します。当期純利益を発行済み株数で除して算出することができます。EPS = 当期純利益 ÷ 発行済み株数

会社概要

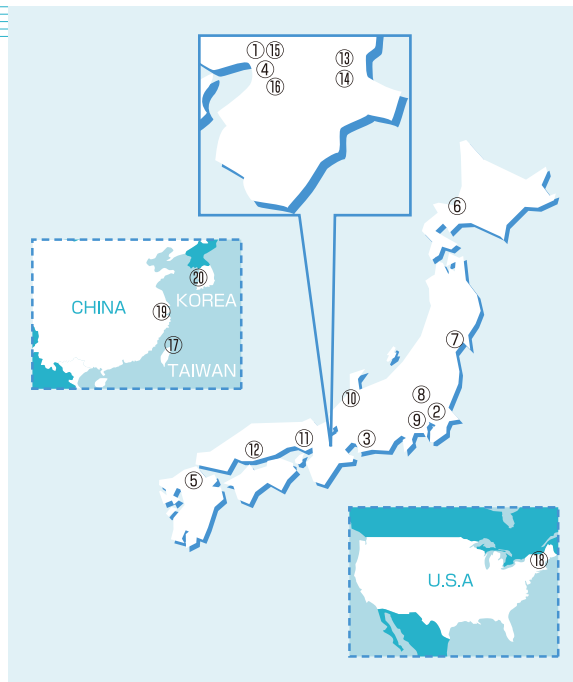
設立 1960年7月
 資本金 20億円
 従業員 462名(連結500名) ※2011年6月20日現在
 平均年齢 34.9歳
 事業内容 ヘアカラー剤、ヘアスタイリング剤、パーマ剤、シャンプー、リンス、ヘアトリートメント、薬用発毛促進剤、パーマ器具類の製造および販売(国内・輸出)など

役員

取締役会長 鴻池 一郎
 代表取締役社長 佐藤 龍二
 専務取締役 金山 勝美 (教育・中央研究所・マーケティング担当)
 常務取締役 重宗 昇 (東日本営業担当)
 村井 正浩 (管理・CS推進担当)
 取締役 豊田 修 (国際部長・ミルボンUSA・ミルボン上海・ミルボンコリア担当)
 藤井 政幸 (大阪支店長・西日本営業担当)
 村田 輝夫 (生産部長)
 常勤監査役 金岡大二郎
 監査役 遠藤 桂介 (弁護士)
 高畑 省一郎 (公認会計士)

ネットワーク

①本	社	大阪市都島区善源寺町2-3-35	TEL.06-6928-2331
②東	京	支店 東京都渋谷区神宮前2-6-9	TEL.03-3470-9547
③名	古	支店 名古屋市中区栄3-19-8	TEL.052-243-5040
④大	阪	支店 大阪市西区京町堀1-9-8	TEL.06-6443-6116
⑤福	岡	支店 福岡市中央区天神1-3-38	TEL.092-762-1120
⑥札	幌	営業所 札幌市中央区南1条西5-1-5	TEL.011-272-3801
⑦仙	台	営業所 仙台市青葉区中央2-8-13	TEL.022-722-2411
⑧さい	たま	営業所 さいたま市大宮区宮町1-114-1	TEL.048-650-5821
⑨横	浜	営業所 横浜市西区南幸2-20-5	TEL.045-317-0877
⑩金	沢	営業所 金沢市鞍月4-133	TEL.076-268-6777
⑪神	戸	営業所 神戸市中央区三宮町2-7-4	TEL.078-391-0780
⑫広	島	営業所 広島市中区袋町3-17	TEL.082-247-4571
⑬ゆ	め	が丘工場 三重県伊賀市ゆめが丘7-7-5	TEL.0595-26-3838
⑭青	山	工場 三重県伊賀市伊勢路758-30	TEL.0595-52-3321
⑮中	央	研究所 大阪市都島区善源寺町2-3-35	TEL.06-6925-8010
⑯研	修	センター 大阪市城東区中央2-15-14	TEL.06-6786-3030
⑰台	湾	駐在員事務所 台北市中正区衡陽路51号12F-320	TEL.02-2313-1825
⑱MILBON	USA,INC	568 Broadway, 6th Floor New York, NY	TEL.212-431-8438
⑲Milbon	Trading(shanghai)Co.,Ltd	上海市黄浦区福州路666号金陵海欣大厦25楼A1D2	TEL.021-6391-7017
⑳Milbon	Korea Co.,Ltd	ソウル市江南区論岾洞201-6 ノベルテックビル5階	TEL.02-3448-7400



IR情報サイトをご覧ください。

決算短信や有価証券報告書などの開示資料のほか、トップインタビュー、株式分割・増配の推移を紹介した業績ハイライトなど様々な情報提供を行っています。

クリック！

IR情報サイトへ



ミルボン トップページ



IR情報サイト



適時開示資料



連結業績ハイライト

ミルボン ウェブサイトアドレス <http://www.milbon.co.jp/>

株主メモ

事業年度 毎年12月21日から翌年12月20日まで

定時株主総会 毎年3月

基準日 定時株主総会 毎年12月20日
期末配当金 毎年12月20日
中間配当金 毎年6月20日
その他必要があるときはあらかじめ
公告して定めた日

単元株式数 100株

公告方法 電子公告とし、当社ホームページに掲載
いたします。(http://www.milbon.co.jp/)
ただし、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

株主名簿管理人 住友信託銀行株式会社

同事務取扱場所 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
住友信託銀行株式会社 証券代行部

郵便物送付先 〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10
住友信託銀行株式会社 証券代行部

電話照会先 ☎ 0120-176-417

「楽しく、人づかい……」
株式会社 **ミルボン**

〒534-0015 大阪市都島区善源寺町2-3-35 TEL.06 (6928) 2331

この「株主のみなさまへ」は、
環境に配慮し、植物油インキ
を使用しております。

